

収支予算書

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで  
(平成23年度)

(単位：円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減
I 事業活動収支の部			
事業活動収入			
1. 基本財産運用収入			
基本財産利息収入	150,000	150,000	0
2. 会費収入			
会費収入	4,860,000	4,860,000	0
3. 事業収入			
研修事業収入	31,408,000	31,408,000	0
国際交流事業収入	13,000,000	13,000,000	0
政策研究事業収入	8,100,000	8,100,000	0
4. 雑収入	80,000	80,000	0
5. フォーラム'80基金取崩収入	1,000,000	0	1,000,000
事業活動収入計	58,598,000	57,598,000	1,000,000
事業活動支出			
1. 事業費支出			
研修費支出	25,335,000	19,931,000	5,404,000
国際交流費支出	15,890,000	13,000,000	2,890,000
政策研究費支出	10,957,000	7,528,000	3,429,000
義捐金支出	1,000,000	0	1,000,000
2. 管理費支出			
人件費支出	5,053,000	9,630,000	△ 4,577,000
施設費支出	1,159,000	3,120,000	△ 1,961,000
事務費支出	4,000,000	4,150,000	△ 150,000
事業活動支出計	63,394,000	57,359,000	6,035,000
事業活動収支差額	△ 4,796,000	239,000	△ 5,035,000
II 投資活動収支の部			
投資活動収入	0	0	0
投資活動収入計	0	0	0
投資活動支出			
1. 什器備品購入支出	100,000	100,000	0
投資活動支出計	100,000	100,000	0
投資活動収支差額	△ 100,000	△ 100,000	0
III 財務活動収支の部			
財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備費支出			
予備費支出	0	0	0
当期収支差額	△ 4,896,000	139,000	△ 5,035,000
前期繰越収支差額	6,481,078	9,393,372	△ 2,912,294
次期繰越収支差額	1,585,078	9,532,372	△ 7,947,294

## 収支予算書に対する注記

### 1. 借入金限度額及び債務負担額について

借入金限度額 : 0円

債務負担額 : 0円

### 2. その他の事項

22年度決算にあたり人件費と施設費の事業費及び管理費への配賦割合について見直しを行ったところ、実働状況及び実際の利用状況と従来配賦割合との間に差があることが判明したため、実働状況及び実際の利用状況を反映した配賦割合に変更しました。これにより収支予算書の事業活動支出については前年度予算額との間に差異が生じています。また、23年度においては、4,800,000円の退職給付引当金の追加引当が予定されており、これに付随して退職給付引当資産への同額の積み増しを予定しております。これによる退職給付引当支出額についても収支予算上、上記変更後の配賦割合に応じて事業費及び管理費に配賦しております。